

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL  
 ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB  
 CHARTERED IN 2004



THE Y'S MENS CLUB OF ATSUGI  
 4-16-19 NAKACHO ATSUGI  
 KANAGAWA JAPAN 〒243-0018  
 TEL 046(223)1441 担当主事 奥菌一紀

2016年5月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第140号

堀田クラブ会長 若者とともに楽しく活動しよう  
 主 湘南・沖縄部部长 一人ひとりが愛と平和の種をまこう  
 東日本区理事 原点に立って未来へステップ  
 題 アジア地域会長 愛を持って奉仕  
 国際会長 信念のあるミッション

今月の聖句(強調月間 EF/JEF)

野の花がどのように育つか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言うておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。

マタイによる福音書6章28~29節

3月お花見例会報告



3月26日厚木市飯山の元湯旅館で、初めてのお花見兼退任される小林厚木YMCA館長ご慰労の例会がおこなわれました。

中国の古典に「花は半開、酒はほろ酔いが良い」、つまり人生もほど

ほどがよいという名言があるそうです。残念ながら花は半開どころか一分咲きといったところでしたが、花より団子のおらがクラブ、お酒の方は名言を守り、お食事は旅館自慢の郷土料理、袴を脱いだくつろいだ雰囲気談笑に終始しました。

小林厚木YMCA館長の厚木クラブメンバーを続けていただけるとのお話に歓声が上がりました。

堀田会長からは3月のクラブ活動報告、次期部事業主査に徳沢さん、クラブ副会長、書記、会計それぞれ二人づつお願いした旨が報告されました。そして飯山の古寺、古木などの言い伝えのプリントを全

員いただきました。

ビジターとして参加いただいた横浜つづきクラブの鈴木茂さんからは、ご参加お礼のメールの返事に次のようなお言葉を頂戴しました。

「厚木クラブさんのあたたかな雰囲気になり、メンバーの一人ではないかと錯覚するほどでした。」  
 お詫び：カメラは持参したのですが、談笑に気をとられ、写真をとるのを忘れてしまいました。写真は飯山白山森林公園の観光案内からのコピーです。

(田口)

日本語学科 日本語スピーチコンテスト

厚木クラブ賞受賞 スピーチ

テーマ 家族 トウエットさん ベトナム

皆さんおはようございます。

6組のトウエットと申します。今日のテーマは「家族」です。宜しくお願いします。

若者の皆さんへ

人間は生まれた時に、たぶん誰でも一つの家族があると思いますが、全員じゃありません。世界中でまだ不運な人がいます。ですから、生まれて、両親が隣りにいたら、自分で有難いと思った方がいいです。

例会データ	4月	在籍会員	21人
会員	13人	メイキャッツプ済み	
ビジター	6人	出席率	
ゲスト	1人		
合計	20人		70%

例会のご案内	会長	堀田 哲郎
原則として第4水曜日18時	副会長	石井 芳隆
半から2時間	副会長	川口 知幸
お問い合わせ先	書記	小林 秀
Tel 046-223-1441 奥菌一紀	書記	千葉 裕子
	会計	岩淵 正弘

最近、フェイスブックであるアンケートがおこなわれて、「あなたにとって、家はどういう意味だと思いますか」というアンケートでした。その質問を読んだ時、私は驚きました。はたちになりましたけど、一度もはっきり「家」を意識した事ありません。小さい頃の私にとって家はただ暖かい所でした。そこには祖父母と両親と兄がいて、お腹がすいた時に、美味しい料理がもらえて、十分な睡眠がとれます。特に、生活に困った時、最初に帰ろうと思いつくのは「家」です。それ以来、私は考え続けて来ました。

私にとって、家という物はただ寝る場所ではなく、愛される所です。そして皆がお互いに幸せな時間を過ごす所だと思います。要は人生に家族は不可欠な物です。私は本当に家族を愛しています。私は家族と一緒に住んでいる三世代なので、いつも仲良しではなく、時々問題が発生する事があります。けれども最後には皆は許して、また愛しています。私は幸運な人間だと思います。19年間豊かではなかったけど、家族の愛情の中で生きて、そのまま留学して行きました。外国で一人暮らしをすると、家族の存在がいかに大切か、はじめて分って来ました。

若者の皆さん、私は現在あなた達が両親や家族よりも他の事に多くの関心を持っている事を知っています。アニメやゲームや漫画やインターネットや色々な試験などです。しかし一つの重要な何かを忘れていませんか？生まれて、今まで生きて来たのは両親の深い愛情のおかげです。あなたの誕生の瞬間、両親が測りきれないほど幸せなのは確かです。その事に感謝して下さい。ぜひ一度直接両親に「パパ、ママ愛しているよ」を言って下さいね。この人生は本当に短いと思いますから、出来るだけ家族に愛を表現した方がいいです。

孝行したい時に、両親と祖父母がいなくて、後悔しても遅いです。それは一番残念な事だと思います。

このスピーチを聞いた後、今日こそ家に帰ったら、ぜひご両親に感謝の気持ちを伝えて欲しいと思います。

このほかにもたくさんの素晴らしいスピーチがありました。その一つ短いスピーチをご紹介します。

### 日本へはじめてきた日本人！

日本 森分アシアさん  
アシアです。モロッコからきました。日本人

です。母はモロッコ人です。父は日本人です。

私はモロッコで生まれました。ずっとモロッコでフランス語を勉強しました。家で家族といっしょにモロッコ語ではなします。父はぜんぜん日本語ではなしませんでした。子どものとき、よく日本の友達があそびにきました。はなしができませんでした。たのしいじかんをすごしました。いっしょに交流、日本のりょうりをつくったり、日本のうたをうたったりしました。いつも日本にきたかったです。

2015ねん8がつはじめて日本へきました。とてもうれしくて、たのしくて、おもしろくて、きれいなくにだとおもいました。

日本の中であたらしいことをはっけんしました。たとえば東京の浅草に行ったとき、ひとがやさしかったです。高いビルがたくさんありました。そしてはこねへいったときとてもかんどうしました。おんせんははだによかったです。やまがみどりでした。とうきょうとぜんぜんちがいます。それで日本の中でもたくさんちがいがあるとはっけんしました。それで日本のぶんかをもっとしりたいですから、YMCAで日本語をべんきょうしています。日本語がじょうずになるまで、がんばりたいとおもいます。



3月25日東日本区大会での協力に感謝して厚木YMCAへ贈呈した品々の一部写真です。

### 厚木市への寄付

3月25日16時石井第18回東日本区大会実行委員長、森田会計、田口で厚木市役所を訪問(堀田会長は勤務のため欠席)。区大会に主催者として参加いただき、たいへんお世話になった厚木市への感謝の金一封を小林市長に石井大会実行委員長から贈呈し、こんごとも市の青少年育成事業に精一杯協力して参りたい旨をお伝えしてきました。

### 5月例会予告

☆5月25日 厚木クラブ例会

卓話 光州YMCAでの1年 あら、まあ~韓国  
講師 平野絹絵 YMCA ACT館長